

第2回

遺伝子導入技術の利用による霊長類脳機能操作とイメージング研究会

開催案内

霊長類を対象とした遺伝子操作・導入技術の普及・発展を目指し、2018年夏に国際ワークショップの形で開催しました前回は引き継ぎ、第2回をWeb形式で開催する運びとなりました。霊長類を対象としたこのような技術は利用できる個体数が限られていることが障壁となり、げっ歯類と比較してまだ遅れを取っている現状です。

研究室ごとに得られたノウハウや技術的問題点などを共有し議論することは、すでに研究されている方にとっても、これから研究をされようとしている方にとっても、大変有益であると思います。

第2回となる今回は、光遺伝学、蛍光イメージング、化学遺伝学的手法を用いて実際に霊長類脳を研究されている6名の先生方にご講演をお願いしております。

開催日時： **2021年2月27日（土） 9:00～13:40**

開催方法： Zoomを用いたオンライン形式

参加費： 無料

参加方法： 事前登録制とします（2021年2月24日まで）参加を希望する方は、下記の専用フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/ZPof1MtHEGLKAenY8>

研究会HP： <http://bit.do/fNG7Y>

連絡先： 第2回世話人 網田 英敏（京都大学・霊長類研究所）

メール： amita.hidetoshi.7x@kyoto-u.ac.jp

電話： 0568-63-0445

プログラム

9:00 開会挨拶

9:10 前田 和孝（NEI/NIH）
霊長類脳の光遺伝学的神経回路操作とその実践

9:35 鈴木 智貴（Rockefeller university）
光遺伝学を用いた、霊長類視床の運動関連活動における皮質視床投射の役割の検討

10:00 フリーディスカッション

10:40 畑中 岳（大阪大学）
マカカ属サル視覚野におけるマルチスケールカルシウムイメージング

11:05 近藤 崇弘（慶応大学）
小型蛍光顕微鏡を用いた自由行動下のマーモセットカルシウムイメージング

11:30 フリーディスカッション

12:10 小山 佳（量研機構/放医研）
化学遺伝学による領域・経路特異的な操作法を用いた霊長類高次脳機能の探索

12:35 川崎 圭祐（新潟大学）
サル内側前頭前野は誤信念理解に因果的役割を果たす

13:00 フリーディスカッション

13:30 閉会挨拶